

来賓祝辞

岐阜県副知事

高 原 剛 様

みなさん、おはようございます。本日、全国各地から多くの学校体育指導者の皆様方を「清流の国」ぎふにお迎えし、第53回全国学校体育研究大会岐阜大会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、これまでの功績により、この後、表彰を受けられます皆様方にお祝いを申し上げたいと存じます。

全国学校体育研究大会は昭和37年に千葉県で第1回大会が開催されて以来、学習指導要領の変遷に応じ、その趣旨を踏まえた学習指導が行われますよう授業改善の研究成果を発表する場として発展を遂げてこられたとお伺いしております。長年にわたり研究大会の開催にご尽力をいただきました皆様方に改めまして敬意を表したいと存じます。

さて、21世紀を生きる子供たちが心身ともに健康で充実した生活を送るためには、生涯にわたり豊かなスポーツライフを実現することが重要であり、学校体育はその礎を築くものです。昨年9月には2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、子供たちのスポーツへの関心や意欲が高まる中、学校体育の一層の充実が期待されているところでございます。

本県では東京オリンピック・パラリンピックに向けて、清流の国ぎふ2020プロジェクトと題しまして、地元岐阜から日本代表選手を輩出すべく育成支援に取り組んでいる他、世界レベル、全国レベルの大会やトップアスリートの強化合宿の誘致を進めております。先般もアメリカオリンピック委員会のスタッフが飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアを視察され、合宿候補地として高い評価をいただいているところでございます。また、本日の午後は地元岐阜県出身でシドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんの特別講演があると伺っております。ご本人が体育の授業や運動部活動を通じて学ばれたことや世界を舞台にしたグローバルな視点から感じられたこと等スポーツの魅力を存分に伝えていただけないかと存じます。

結びに本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様方に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功とご参加の皆様方のご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。